



Team石川



小中一貫CSだより第67号 令和3年10月22日 文責:木村 傑
めざす子ども像(15歳の姿):石川小・中学校や地域に誇りと感謝をもつ生徒

学校行事及び部活動の再開について

9月1日から同月末まで実施した新型コロナウイルス感染症緊急対策パッケージについて、青森県は、感染にはこれまでどおり警戒をしつつ、10月からは解除する旨発表しました。そのことを受け、弘前市教育委員会においても、弘前市内の小中学校に対し、10月1日～、また、10月8日～と段階的に以下のような発表をしました。

- 学校行事は、地域の感染状況等を踏まえて内容や方法を工夫して実施
(必要に応じて、中止や延期を検討)
- 本人や同居家族に風邪症状がみられる場合に休ませること等
引き続き、新型コロナウイルス感染に対する不安がある場合の欠席は、出席停止の扱いとし、欠席日数に含めない。
- 部活動の再開
運動部、文化部の活動は、対外試合、合同練習等を含めた通常どおりの活動を再開させることができる。(1日の活動時間は、長くても平日は2時間、休業日は3時間。休養日は、少なくとも平日は1日、週末は1日以上。)
なお、スポーツ少年団も部活動と同等の活動ができる。
- 外部人材の活用
必要な感染防止対策をした上で、学校行事等における活用の制限を解除する。

現在、小学校も中学校も、上記に従って教育活動を実施しているところです。9月に予定していた行事を10月に延期したこともあり、どうしても10月の予定が過密になってしまいがちですが、見直し等を含めて検討し、また、感染対策の手を緩めることなく実施可能な行事を行ってきておりました。今後も、子どもたちにとって実りある教育活動となるようがんばって参りますので、保護者・地域の皆様の一層のご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

小中一貫教育関係についてのお知らせ

【小中合同健康マラソン】

コロナ禍により9月まで小中合同での実施ができずいたため、せめて最後の月となる10月には実施したいと調整を図っていましたが、現状実施するには厳しいとの判断に至りました。それでも、小学校では、密を避けるため奇数学年と偶数学年に分けてマラソントイムを実施し、また、マラソン記録会も行うこともできました。

小中合同の実施については、来年度へと期待をつなげたいと思います。



【新校舎建築に向けて】

令和6年度開校予定の小中一体型校舎建築に向けては、基本設計が済み、詳細設計の段階に入っております。来年度から着工の予定ですので、学校整備課が小・中学校教職員から最終段階の要望を収集し、担当の設計士と検討を重ねているところです。

教職員・保護者・地域のニーズを反映した新校舎の完成に向け、今後の進捗に期待したいと思います。

修学旅行～子どもたちの笑顔咲く～

小学校では、コロナ禍の影響を受け、当初予定の6月から9月、そして10月へと二度の延期がありました。10月10日（日）～10月12日（火）まで函館方面において2泊3日を楽しく過ごしました。十分満喫し良い思い出をつくることができました。

中学校でも、コロナ禍のため当初予定の5月から7月へ、さらに10月1日（金）へと延期しました。内容も見直し、日帰りの1日行事に替えて行いました。そして、西目屋方面で1日を過ごし、楽しさと思い出を持ち帰ることができました。

小学校でも中学校でも、修学旅行は子どもたちにとっては念願の行事であり、実施できて本当によかったと実感しています。写真に見る子どもたちの笑顔がそのことを示してくれています。実施にあたっては、保護者の皆様のご理解あつてのことだと思っており感謝いたします。ありがとうございました。



躍動感にあふれ～喜びと感動を共有～

10月9日（土）・10日（日）、子どもたちが躍動感に溢れ充実した石中祭となりました。



自分たちの手で作り、盛り上げ、喜びと感動を共有し、みんなで成長できたと思います。

保護者、地域の皆様には温かいご支援・ご協力いただき、ありがとうございました。

